



2017年4月11日

Press Release

楽天証券株式会社

楽天証券、FX 売買代金が世界第 3 位に！

— 2016 年第 4 四半期（10 月～12 月）の FX 売買代金の実績 —

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都世田谷区、以下「楽天証券」）は、2016年10月から12月のFX売買代金が世界第3位*となりましたことを、お知らせします。

楽天証券は、2008年6月に楽天FXとしてサービスを開始して以降、通貨ペアの拡充やスプレッドの大幅な縮小、少額取引の実現、FX専用のトレーディングツール「MARKETSPEEDFX」の提供など、サービス拡充に取り組んでまいりました。さらに、2015年には、旧・FXCMジャパン証券株式会社との経営統合をはじめ、昨年の香港、オーストラリアへの海外進出など、取引ボリュームの拡大に注力してまいりました。その結果、多くのお客さまにご利用いただき、この度の2016年第4四半期の売買代金世界第3位*を獲得することができました。

楽天証券は、今後も FX 事業を証券事業におけるコアビジネスのひとつとして位置付け、更なる顧客基盤の拡大やお客さま満足度向上に努めてまいります。

※Finance Magnates「2016年四半期 取引高調査報告書」において、2016年10月～12月のFX取引高（売買代金/ドル換算）第3位。

■ Finance Magnates 社について

ファイナンス・マグネイト（旧フォレックス・マグネイト）は、2009年にマイケル・グリーンバーグによって設立され、法人向けFX分野に特化したサイトとしてスタート。その後、ファイナンス・マグネイトとして業界に精通したプロフェッショナル達に独自の情報を提供しています。多様なオンライン/電子取引の情報が集まる世界に類を見ないハブ的存在のポータルサイトとして、独自のニュース、調査、イベントを軸に、世界のトレーディング業界に必要な情報を配信しています。

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（[楽天証券ホームページ](#)）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問協会